

平成 25 年度 文化財保護事業計画

1. 委員会・・・・・・「清須市文化財保護条例」（平成 17 年 7 月 7 日条例第 85 号）
 「清須市文化財保護規則」（平成 17 年 7 月 7 日教育委員会規則第 31 号）に基づいて設置。
 文化財保護審議会 年一回開催

2. 文化財保護・・・・・・時代推移の中で先人が残した貴重な文化財産を後世に残すべく、郷土の歴史の特徴をあらわした文化財資料を中心に保存と保護を図る。

- (1)収集・保存 ①寄贈文化財関係資料の受け入れ
 ②収蔵品の修繕

- (2)調査・研究 ①収蔵資料の整理
 ②民具資料室の整理
 ③埋蔵文化財の調査

3. 啓発活動・・・・・・生活様式及び社会環境の変化の中で、失われていく文化遺産（資料・民俗・環境・自然）の大切さを理解し、文化財愛護と保護活動への意識向上を図る。

- (1)歴史資料展示室における資料の公開

- ・会館日数 図書館開館日に準ずる
- ・展示内容

- ①重要文化財指定記念展サテライト展示

「朝日遺跡のはじまり」

会 期 平成 25 年 2 月 9 日（土）～5 月 19 日（日）

内 容 県教委より学術的に貴重な貝殻山貝塚地点の調査資料を中心に借用し、朝日遺跡のはじまりともいえる貝殻山貝塚の重要性とともに朝日遺跡の姿を紹介する。

- ②企画展「(仮) 戦争とくらし」

会 期 平成 25 年 6 月 1 日（土）～9 月 29 日（日）

内 容 市所蔵資料から戦争に関連する資料を展示し、戦時中の庶民の銃後のくらしを紹介する。

- ②特別展「清洲城下町遺跡の発掘～戦国時代の清須城」

会 期 平成 25 年 10 月 5 日（土）～平成 26 年 3 月 30 日（日）予定

内 容 近年の市内の発掘調査で出土した天目茶碗や土師器などの土器、金属器など出土資料を展示して発掘調査の成果を市民に紹介する。

(2)文化財講座・講演会

・文化財講座 会 場 清洲市民センター

回	月／日	内 容	講 師 (敬称略)
1	4月25日	「朝日遺跡、よみがえる弥生の技」 *国指定史跡貝殻山貝塚・展覧会の現地見学	県生涯学習課文化財保護室 学芸員 原田 幹
2	5月16日	北丹波・東流遺跡の調査成果	愛知県埋蔵文化財センター 調査研究専門員 永井 宏幸
3	6月20日	稲沢市下津宿遺跡の調査成果について	愛知県埋蔵文化財センター 調査研究専門員 樋上 昇
4	7月18日	甚目寺について	あま市教育委員会 学芸員 内山 伸也
5	8月22日	水とともに生きる	愛西市教育委員会 学芸員 石田 泰弘

・文化財講演会

①「 未定 」

講 師 未定
期 日 平成25年 秋予定
開催場所 清洲市民センター

②「美濃路、象がゆく」

講 師 愛知学院大学名誉教授 林 董一氏
期 日 平成26年2月(未定)日(土)
開催場所 にしびさわやかプラザ 研修室

(3)文化財関係刊行物の販売

(4)その他 資料調査、収蔵資料の台帳作成・データベース化

4. 施設管理・運営・・・各方面からの寄贈によって集まった貴重な文化財資料の保存・管理に努めるとともに、それらを整理・展示して広く一般公開を図る。

(1)問屋記念館 ①会館日数 308(57日休館)を予定
②冊子販売 第一集から第十一集(第六集を除く)を販売
③展示の充実を図る。

(2)新川民具資料室 収蔵品の整理を行なう

5. 指定文化財補助・・・「市指定文化財」に対して、その修理・管理・公開について補助する。

- | | |
|----------|----------------------------------|
| (1)修理費補助 | 有形民俗文化財（山車） |
| (2)管理費補助 | ①有形文化財
②有形民俗文化財（山車）
③天然記念物 |
| (3)公開費補助 | ①有形民俗文化財（山車）
②その他 |